

階級	全日本標準記録	クラスを上げる 場合の割合	クラスを落とす 場合の割合
49kg級	76		0.904761905
54kg級	84	1.105263158	0.913043478
59kg級	92	1.095238095	0.92
65kg級	100	1.086956522	0.946969697
72kg級	105	1.056	0.942857143
80kg級	112	1.060606061	0.952380952
88kg級	117	1.05	0.948387097
97kg級	124	1.054421769	0.956790123
107kg級	129	1.04516129	0.952941176
107kg以上級	136	1.049382716	

たとえば、72kgの選手が65kg級に出場したいと申し出たとする。

その選手の持ち記録が130kgであった場合、一つ下の階級では、

130×0.9469697 と換算される。(122.5714)

したがって、72kg級で、130kgを出した選手は、65kgでは推定122kg

をあげられると想定される。したがって、65kgの全日本標準

100kgを上回っているので、この選手は、全日本参加可、となる。

たとえば72kg級の選手が80kg級に出場したいと申し出たとする。

その選手の記録が110kgである場合。

一つ上の階級では、 $110 \times 1.060606 = 116.6667$ となり、したがって

一つ上の標準112kgを上回っているので参加可となる。